

平成 30 年度 第 3 回大阪府立みどり清朋高等学校 学校運営協議会 記録

日時：平成 31 年 2 月 4 日（月） 11 時 00 分～12 時 40 分

場所：本校校長室 記録：阿尾

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

- ・生徒の状況－1 月 8 日（火） 池島小学校 5 年生全員に出前授業
高校生が小学生に化学の実験を体験させた
- 1 月 24 日（木） クリーン活動
1 年生が治水緑地や周辺の清掃活動を行った
- 2 月 1 日（金） 耐寒行事…枚岡神社→暗峠→南生駒

3. 確かな学力の育成について

○第 2 回授業アンケート結果及び自由記述について【校長より】

- ・12 月に実施、9 の質問。1～2 は生徒の自己評価、3～7 は教員の授業力評価、8～9 は府下共通項目。
 - ・1 回目に比べて 0.5 ポイント上昇、昨年度・一昨年度等と比べて、維持か上昇傾向にある。
- ・3～7 について、昨年度より上がっている。授業改善につながっている。
- ・ICT の活用は、昨年度 10 周年でプロジェクターを各教室に入れたため、多くの先生が使うようになった。
- ・自由記述のところでは、丁寧にわかりやすく、わかりにくい所は繰り返し教えてもらって助かる。毎時間楽しみ。等学ぼうとする姿勢が感じられる。
- ・改善してほしいと思う点では、生徒によっては授業の進め方が速すぎるという生徒やちょうど良いという生徒もいる。
- ・補足一課題として、観点別の評価について生徒のほうに意識がない。教員がまだまだ意識させていない。
各教科で共有しておくべき観点別による授業法、評価の仕方を具体化していくことが来年度の課題。

●質問および意見

- ・小中学校では苦手だったが、高校に入って変わったという意見が結構あるというのはとても素晴らしいことだと思う。
- ・中学校も観点別で評価をしている。
- ・表現力は中学校でも課題。表現力は難しい。中学校・小学校も意識付けをしていかなければならない。

4. 平成 30 年度学校教育自己診断について【校長より】

- ・生徒分について、「入学してよかった」は 80% 超えて例年と同じ。
- 「学校に行くのが楽しい」は減少傾向にあるようだが、大きく減っているわけではない。
- 「他校にない特色がある」が減少しているのは、普通科総合選択制からコース制になって、コースに進む生徒の割合が限られていることに原因があるのではないか。
- 「コースや授業は自分の将来に役立つ」はそれほど減っていないのは移行がうまくいっているからと思われる。
- 「選択科目がある」が増えているのは、学びに対して前向きにとらえているからと思われる。
- 「ICT の活用」「わかりやすい」が増えてきている。
- 「発表したりする」が 50% 手前で伸び悩んでいるところが今後の課題。
- 「補習・講習」が上がってきている。3 年生が学年末考査終了後も講習に参加している生徒がいる。
- 一方で、家庭学習が増えていないのが課題。
- 「担任以外にも気軽に相談できる」が上がっているのは、今年度スクールソーシャルワーカーに来てもらっている効果が

現れていると考えられる。

「部活動」では 52.2%と低いように思われるが、積極的に取り組んでいる生徒の数と考慮しており、運動部や文化部では昨年より活発になっているように感じられる。

- ・保護者に関して、大きく変化したということはない。

「授業を参観する機会を多く設けている」は 72.2→57.9→49.5%と減少している。機会が減っていることはないが、保護者へのアナウンスを強化する必要がある。

「情報の提供の努力をしている」も下がっているが、努力していないわけではないので、もう少し分析する必要がある。メール配信サービス加入率は格段に上がり、ホームページの更新も頻繁に行っている。

- ・教員に関して、「人権尊重に…全教職員が理解している」が減ってきている。生徒のほうは機会が増えていると感じているのに、どう伝わっているのか。先生向けの研修も行っている。検討が必要である。

「教員間で授業方法等を検討する機会を持っている」「学年・分掌の仕事は組織的に行われている」「組織間の連携はうまくいっている」などが下がっている。去年よりも教員間の連携がうまくいっていない。教員定数が減り、教員の空き時間が減り、多忙を極めている教員が増加したためとも感じられる。組織の再編や仕事の再分配が追いついていないことも原因と思われる。

- ・総じて、生徒は素直で伸びしろのある生徒がたくさん来ているので、後は我々がチームとしてスクラムを組んで生徒たちを伸ばしていくかが本校の課題となっている。

●質問および意見

- ・組織図の見直しを 1 年ごとに行われているのか。

→今年 1 年は何とかこなしていくのが精一杯で、見直しができていない。

来年度以降も定員が 2 名ずつ減少していくので、各分掌などの課題を洗い出し、分掌の再編、委員会の精選をして、仕事の再分配を検討する必要がある。削らなければならない仕事もあるはず。働き方改革推進に対しての保護者への理解も重要。

- ・中学校でも人数が減っており、小中一貫で、分掌も小学校とあわせるところはあわせてやっているが、仕事量の多い分掌と少ない分掌があるので、分掌を淘汰して、分掌を考えて、組織をつくっているところ。

小学校と中学校とが話し合いを持つことで、連携が取れてきた。教員の意識も高まってきている。

- ・連携が取れていないという件では、ここまで低いとは思っていない。例えば、2 月 1 日に耐寒行事で生駒山に登ったが、トランシーバー 12 台を用いて、とてもよく連携・協力して安全に実施することができた。先生方は自分がすることだけではなく、周りの先生が何をしているかをよく理解して動いていた。このように十分協力体制があるが、アンケートで低い結果になるのは、学校としての課題を感じているのではないか。

- ・部活動に関して府から休ませるような指示が出ているのか？

そのことによって、生徒のほうでは積極的に部活動に参加しているという意識が下がったのではないのか。

- ・職員会議などで、意見を交わすことが共通認識につながっていたかと思う。学校全体を知って自分の仕事をしていたように思う。そういう意味で、職員会議や分掌の会議での意見交換が大事と思う。

5. 平成 30 年度学校評価、平成 31 年度学校経営計画について【校長より】

- ・学校教育自己診断の結果を受けて目標値を定め、それに対する結果などをまとめている。

また、この学校運営協議会の 1 回目、2 回目の意見をまとめて、今日の 3 回目の意見を加えて府に提出し、ホームページに掲載する。

- ・学校教育自己診断の結果だけで、よし悪しを判断するのは少し問題を感じている。

例えば生徒の「24 他の学校や地域の人々と交流することがある。」では、減少しているが、今年度は昨年度の 325% 増えた。交流は増えているが、生徒の意識がそれほどでもないなど、数字と実態があっていないので、総合的に評価していく必要がある。

- ・課題としては、自宅学習をしっかりとってくれるかどうか。
- ・コース制についてはうまくいっていると思う。
- ・来年度の学校経営計画については、この学校運営協議会で作成し、承認することになる。
ご意見をいただきたいと思います。

6. 授業力向上PT・学力向上PT・情報発信PTの活動【教頭より】

教員相互の授業観察シート【教頭より】

- ・情報発信PTメンバーの理科の先生を中心に、1月8日〔火〕に池島小学校5年生3クラスを対象に理科実験の授業を行った。高校生が中心となり、前での説明、各班へのサポートを行い、理科の教員全員が協力して行った。
- ・今年度1学期の終わりに提案があり、2学期から3つのPTを立ち上げ、定期的に会議を行い、運営している。
- ・授業力向上PTでは、夢中になる授業や思考を活性化させる探究的な学習などについて話し合っている。
- ・学力向上PTでは、学習習慣を確立するために、本校の生徒への仕掛けなどを話し合っている。
- ・3つのPTとも、2学期からスタートしたので、今後も継続して話し合っていきたい。
- ・授業観察シートをもとに、教員相互に授業を観察している。

●質問および意見

- ・中学校でも授業観察週間などを設け、シートを作って、話し合いをするようにしている。授業数の多い中で、年間100時間をめざして実施し、シートをファイルにしておいてある。誰でも見ることができるようにしてある。高校でも参考にしているかどうか。

7. 各分掌、各学年の総括について【分掌長及び学年主任】

- ・教務部一専門コースについては、3年を経て、中身の部分と希望する生徒も安定してきた。説明のしかたによって希望人数が大きく変わることのないようにしていきたい。
- ・生徒指導部一遅刻指導については、大幅減ということはないが、各学年の指導の効果が数字に表れているのではないかと
思う。メロディーチャイムも定着しつつあり、生徒の行動にも表れている。
部活動に関しては、クラス減・教員減の中、現在のクラブ数が維持できるのか検討が必要。
身だしなみ指導については、学校全体の共通指導として認識を持てたのが良かった。大きく身だしなみ違反
をする生徒はいなくなった。
交通事故件数は昨年22件、今年度は現在まで15件。近隣から自転車のマナーについての苦情がある。引
き続き交通マナーと安全運転に係る指導を行う。
- ・進路指導部一各学年で様々な説明会や講演会を実施してきた。特に、11月に実施した卒業生による講演会では、とても
良い感想が多かった。
大学入試センター試験を受験した生徒の数が増え、また国公立や一般入試にチャレンジする生徒も多くな
った。今週末に実施する2年生対象の模擬試験では、受験者が昨年より倍になり、進学に対する意識を持つ
生徒が増えてきているように思われる。生徒の学力を着実につける工夫が必要となっている。
保護者向けにも、大学見学、進路説明会を実施しているが、残念ながら学校教育自己診断ではポイントが下
がっている。全教員を巻き込んで進路指導できるように考えていきたい。
自習室の利用や赤本の貸し出し等が増えている。
- ・総務企画部一校長ブログで、学校の様子、部活動の様子を毎日発信しているが、ホームページの更新を早めることが課題。
中学校への広報活動（学校説明会、中学校訪問）は、来年度も引き続き行いたい。中学生の人数が減少して
いく中、目標としていた説明会の人数なども横ばいになっていく。
PTAの活動については、役員になっていただいた方には体育大会や文化祭など、積極的に参加していただ
いており、とても感謝している。積極的に役員になってくださる方が増えればよいと思う。

- ・保健部一生徒保健委員や教員による保健便りにより、基本的な生活習慣と健康についての情報を発信した。
生徒保健委員が「睡眠と健康」についてのアンケートを実施し、本校生が5～7時間の睡眠が60%と、比較的睡眠が取れているものが多いことがわかった。ただ、スマートフォンの使用やアルバイトなどで、疲労を感じていると答えた生徒が90%以上あった。
毎学期安全点検を実施し、不備があったところはすぐに技術職員と事務室に報告し、対応していただいた。
各学年で予定していた講演会で、今年度は「命の大切さ」につながる話を盛り込んでほしいと依頼した。結果として、学校教育自己診断の「命を大切にすることを学ぶ」に対する肯定率が77.9%となった。こういった機会だけでなく、平日頃から生徒に伝えていけるよう、全ての教員が意識を持って、取り組んでいけたらと思う。
- ・1年―遅刻・欠席は徐々に増えてきている。
スタディサプリでは、教科からの配信・学年便りを通しておすすめ講座などを紹介しているが、活用できている生徒は少ない。
コース制に関しては、人文67名、子ども保育17名、一般理系61名と生徒の意識は高いといえる。
10/18に大学見学会（関大、関学、甲南大）、10/25に分野別説明会（13の大学短大）、11/10に卒業生による講話、1/17に職業人に聞く等、意識付けや働くことについて考える機会となった。
- ・2年―遅刻指導については、遅刻過多の生徒が少なくなり、目標を達成できそうで、来年度も同様に遅刻者の減少に取り組みたい。
一部授業中に集中できていない授業もあったようだが、学年の先生方の指導もあり改善できた。
学年のリーダーとなる生徒を作れなかったのは残念である。
自宅学習はどれくらいか把握できていないが、次回の模試の希望者は多く、進学意識は高いと思われる。
- ・3年―生徒への対応が教員間でブレることがあったので、日頃から十分に打ち合わせを綿密に行うこと、何かあったら些細なことでも教師間で確認・連絡・報告を怠らないようにし、生徒への対応がぶれないようにすることが必要である。

●質問&意見交換

- ・年々レベルが上がってきていることは、ここに参加させていただき、実感しているところです。この調子で、来年も再来年も頑張っていたいただければいいと思います。
- ・先生方が良く頑張っておられて、どんどん良くなっていると感じている。
- ・「大学に来て伸びる子は入試の成績ではない」と大学の教員が言っている。また「高校のときにいろいろな失敗をしたり、怒られたりしながら、高校の授業をきちんと受けたらよかったとか、遅刻して先生によく指導されたとか、高校での先生方の取組を理解した生徒が伸びる」とも言っている。みどり清朋高校の先生方も頑張っておられるので、そういった思いを生徒たちに伝えていただきたいと思います。
- ・先生方の努力でよくなってきているのがわかる。私の大学の教員には、みどり清朋高校の生徒の評判が良い。入って伸びる生徒がたくさんいる。生徒の将来の幸せのために、どうしたらいいのかという観点から、先生方が意思統一をされ、取り組んでいかれたらと思う。

8. その他

(なし)

9. 事務連絡

平成31年度実施計画

- | | | | |
|-----|-------|-----------|---------------|
| 第1回 | 平成31年 | 6月20日(木) | 午後 2時～午後3時30分 |
| 第2回 | 平成31年 | 10月 7日(月) | 午前11時～午後0時30分 |
| 第3回 | 平成32年 | 2月 3日(月) | 午前11時～午後0時30分 |

以上